

4月8日はお釈迦さまのお誕生日

今から2569年前の4月8日、お釈迦さまはお生まれになりました。お母さまのマーヤ夫人が、お産のために生まれ故郷へ向かう途中で産気づき、ルンビニ(いまのネパール)の花園で出産されたと伝えられています。お釈迦さまは生まれると同時に7歩歩いて「天上天下唯我独尊(てんじょうてんげゆいがどくそん)」と言われたそうです。これは決して「私だけが尊い」という意味ではなく、「私は一人として尊い」という意味です。つまり「誰もが一人ひとり尊い」ということをおっしゃったのでした。



この時、空から慈悲の雨が降り注いだという伝説から、花まつりには、お釈迦さまに甘茶をかけてお祝いをし

ます。安食西では5月5日の子ども日に開催していますね。お釈迦さまのお誕生は海外でも盛大にお祝いされます。例えばタイには、ソングクランと言う水かけ祭りがあります。道行く人と水を掛け合うのですが、柄杓(ひしゃく)や水鉄砲だけでなく、バケツや消防車のホースで水をかけるド派手なお祭りで、世界中から観光客が集まるそうです。

春になると草花が芽吹き、冬眠していた虫や小動物が目覚めます。私たちがあまり好きではないヘビたちも活動を始めます。東南アジアや南アジアでは、トグロを巻いたヘビの上に座っているお釈迦さまのお像を見かけることがあります。このヘビはナーガというヘビの王で、コブラのような体に頭が7つあり、水を司る神さまとして崇められています。お釈迦さまが悟りを開かれた時、大雨が降り出したため、頭を傘のように広げてお釈迦さまを守ったと伝えられています。水不足に苦しんでいた人たちは、雨の大切さを身にしみ感じていたからこそ、お釈迦さまのお誕生を甘い慈悲の雨に例えたり、水を掛け合って喜びを爆発させたりしたのかもしれない。

普段気づかなくても、私たちには常に仏さまの慈悲が降り注いでいるのですね。なんまんたぶ。(住職)

4月(卯月)
五日(日) 門徒総会(別掲)
一四日(火) 山科別院
蓮如上人月忌法要
一九日(日) お講 十一時

覚浄寺門徒総会

4月5日(日) 19時

議題： 役員選挙
年間予定
予決算など

お繰り合わせの上ご出席ください。
経常費 15,000円ご持参ください。

くらしの仏教用語

一大事(いちだいじ)

「天下の一大事」とか「人生の一大事」など、重大な事件や放置できない大変な事態を一大事と言いますが、もともとは仏教の言葉です。仏さまにとつての一大事は「愚かな凡夫である衆生(しよじょう)を救うため、仏の願いを私たちに説きあらわすこと」であり、衆生(しよじょう)の一大事とは「阿弥陀さまに救われて浄土に往生すること」です。

一大事という言葉は、あまり軽々しく使う言葉ではないのかもしれないですね。



アウシュビッツ訪問記④

アウシュビッツ強制収容所には、「アンネの日記」で有名なアンネ・フランクも収容されていました。アンネは15歳の時に、この収容所に連れてこられ、翌年亡くなりました。収容所の部屋はレンガで作られた2段の棚になっていて、この棚に数人ずつが寝ていました。ゆっくりと休めるスペースはなく、わずかな暖房があるのみで、冬は凍えるような寒さだったそうです。このような劣悪な衛生環境や栄養不足で、シラミが発生して赤痢や発疹チフスなどの病気が蔓延し、多くの人が次々と命を落としました。

4月の掃除当番は、田中利男さんです。お世話様ですがよろしくお願いたします。





世界お寺めぐり

高野山 奥之院 (和歌山県)

奥之院(おくのいん)は、弘法大師空海のお墓がある、高野山の聖地の一つです。弘法大師は西暦853年に62歳で往生され、以来1200年にわたって、信仰の中心地として守られてきました。

入り口となる一の橋から、巨大な杉の木がそびえる参道を進んでいくと、まわりには、苔むした数えきれないほどの多くの墓跡や墓碑が並んでいます。誰もが知っている歴史上の人物、たとえば上杉謙信とか織田信長の墓跡があったり、有名な会社の創業者の名前があったり、なんと親鸞聖人の墓跡もあるそうです。

圧倒されるような神聖な雰囲気、長い山道を歩いて行った先に、ようやく弘法大師のご廟があるお堂が見えてきました。残念ながら、私が参拝した日は工事が行われていたのですが、静まり返った深い山の中の廟所で私も手を合わせました。

高野山は信仰の地であるとともに、海外からも注目されています。その厳かな雰囲気や壮大な伽藍(がらん)とともに、阿字観(あじかん)と呼ばれる瞑想法や精進料理などが人気なのだとか。お寺で宿泊できる宿坊の中には一泊20万円を超える特別室を備えたところもあるようですが、私は日帰りでの参拝でしたので、宿泊を体験することはできませんでした(笑)。

お腹が空いたので、ふと目に止まった「高野山カレー」という精進カレーのお店に入りました。お肉や魚を使わないだけでなく、ニラ、にんにく、らっきょう、玉ねぎなどの香りの強い食材を使わず、富有柿を使っているようで、とても美味しくて体にも優しい味でした。

高野山は、街の中にある浄土真宗のお寺とはまた違った、厳かな気持ちになれる場所でした。(住職)。

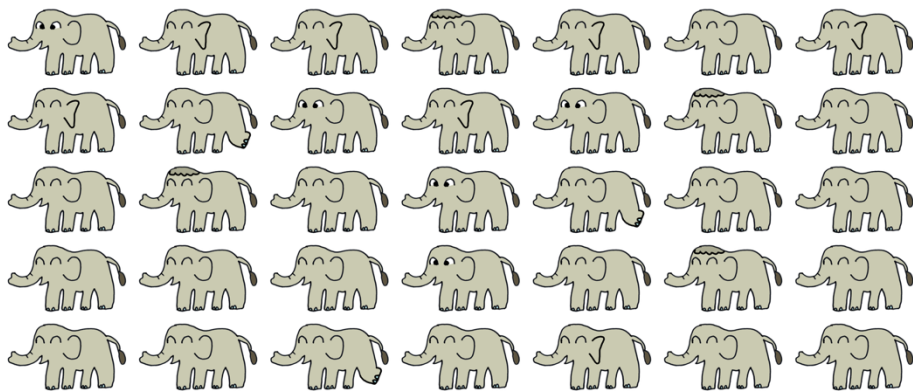
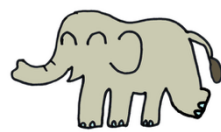


住職の星空案内

春の星空には、たくさん銀河(わたしたちの銀河系のような星の集まり)がたくさんあります。右側の写真は、しし座にある銀河で、同じような大きさに見える銀河が3つ寄り添っているように見えるので、「三つ子銀河」と呼ばれています。地球からおおよそ3500万光年離れていて、3つの銀河は実際にお互いに重力で引っ張りあっていると考えられています。本当は、どの季節の星空にも、たくさん銀河があるのですが、天の川などの無数の星に遮られて見えなのです。数えきれない数の星の中には、きっと生命が宿っている星があるんじゃないかと思えます。いつか交信したり交流したりできたら楽しいですね。

くじくイズクイズ

ゾウさんがたくさんいます。上のゾウさんと同じかたちのゾウさんは、下の図の中に何頭いるでしょうか？



先月号の答え

- | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|------|----|-----|-----|-----|-----|
| 天台宗 | 真言宗 | 浄土宗 | 浄土真宗 | 時宗 | 臨濟宗 | 曹洞宗 | 黄檗宗 | 日蓮宗 |
| ⑦ | ⑤ | ⑧ | ③ | ⑥ | ⑨ | ② | ④ | ① |

- ① 日蓮
- ② 道元
- ③ 親鸞
- ④ 隠元
- ⑤ 空海
- ⑥ 一遍
- ⑦ 最澄
- ⑧ 法然
- ⑨ 米西

